



Weekly Bulletin

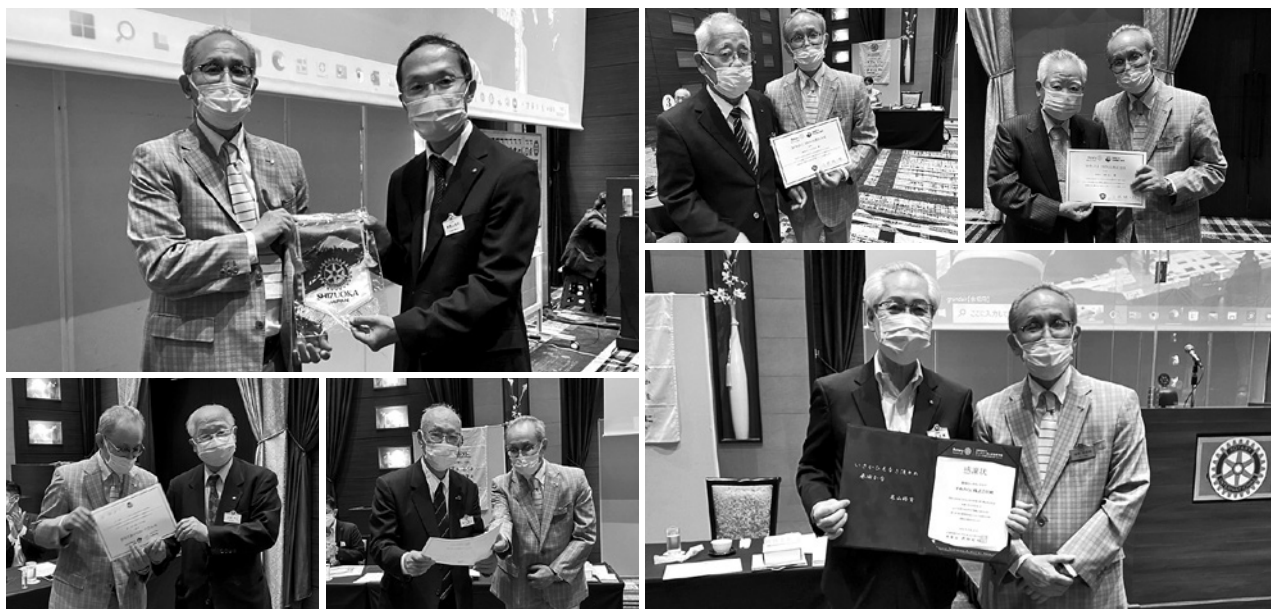
SERVE TO CHANGE LIVES

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために
国際ロータリー会長 シェカール・メータ

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

静岡ロータリークラブ ●例会日／毎週月曜日12:30～13:30 ●例会場／グランディエール ブケトーカイ TEL.273-5225
●会長／谷本 宏太郎 ●副会長／望月 啓行 ●幹事／木村 絵美 ●副幹事／藤田 博久

2021-2022 5月30日 ☀ 第3625回例会
次年度アワー



●ロータリーソング●



ソングリーダー
久保田 隆君

●会長挨拶●

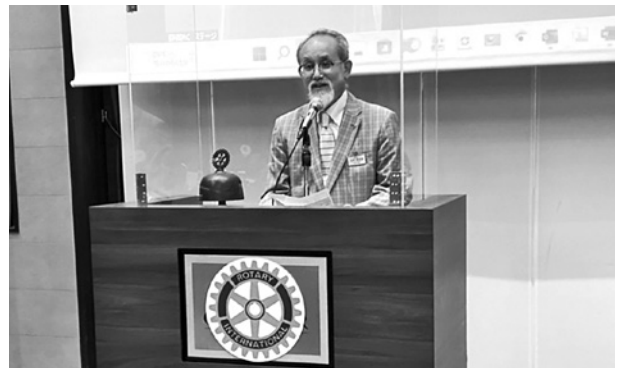
会長 谷本 宏太郎君

先週は甲府で地区大会がありました。30名強、約1/3の会員の皆様が出席してくださ

り、ステージ上に静岡RCののぼりをもって上がっていただき、次年度の地区大会ホストを宣伝してきました。次年度と言っても今年の11月5・6日ですので、半年以内です。今から、しっかりと準備を進めていかなければなりませんので、皆さん覚悟を決めていきましょう。先週の地区大会に当日バスでお出掛けの皆さんには私が学生時代にバイトしていたお店で昼食をとってくださいまして、あ

りがとうございました。私は午前中のセミナーを抜けて、早めにお店に行って待っていたのですが、食事開始予定時刻を過ぎても到着せず心配していました。15分遅れての到着でしたので、急いで食べて会場へ向かわなくてはならないと焦ったのですが、店に入りビール注文が入ってしまい、やはり静岡RCは集まると飲まずにはいられないんだと再認識しました。とはいっても、時間が気になっていましたので、いつもの調子が出る前にストップし、予定の時間に会場に到着することができました。帰りのバスでは飲食禁止だったので、静岡到着後に開催された慰労会は大変盛り上がりました。私の同級生が仕込んだワインも含めて3本を差し入れさせていただいたのですが、一人1杯にも足りなかったようで、浅原エレクトにも差し入れをおねだりしておけばよかったと思いました。そして一昨日の親睦家族旅行は3年越しの屋形船でした。元会員の巴川製紙のマジシャン大沢さん夫妻も含めて18家族、30名が参加してくださいました。金曜の大雨が上がり、空は青く晴れ、心地よい風が川面を渡ってきて、とても気持ちよかったです。ただし駿河湾とは大違いで、カモメは飛んでいなくて、遠くにウミウが少しだけ見られるだけだったのと、澄んだ青い水ではなく、匂わなくてよかったと思うほど濁った茶色の海水は残念でした。東京オリンピックのトライアスロンの選手にあそこで泳がせたと思うと、日本人としてとても恥ずかしいし悲しい思いになりました。また、きれいで豊かな駿河湾に恵まれた静岡の良さを失わないようにしなければいけないと思いました。一方、船の中ではお

いしい料理とお酒ばかりでなく、久々に大沢さんのマジックもあり、大人も子供も大変盛り上がりました。あとひと月で私の年度が終わりますが、最後の方になってやっとコロナ前の活気あるロータリー活動ができるようになって、大変うれしく思います。この勢いで次年度へ向かっていってほしいと願い、本日の挨拶とします。



●ガバナーエレクト挨拶●

ガバナーエレクト 浅原 諒蔵君

只今、会長の挨拶でも触れていただきましたが5月21日、22日に甲府で地区大会が行われました。大勢で参加をしていただきまして、次の11月の私の年度の地区大会の参考にしようと思いました。甲府の地区大会は少々時間配分が悪いという点がありましたので、11月の地区大会ではそのようなことがないように経験豊富な静岡ロータリーの皆さんのお力添えをいただき、成功に導きたいと考えております。5月21日、22日に参加いただいたお礼と11月の地区大会よろしく申し上げますの挨拶とさせていただきます。それに付け加え、おととい久しぶりに親睦家族会が東京で行われました。昼の部は会長からご案内があった通りですが、夜の部は元静岡ロータリークラブのメンバーの方々10名

が集まり、クラブの方からは6名が参加し、その家族を含め総勢36名で大いに盛り上がり、静岡ロータリークラブの東京衛星クラブを作ろうじゃないかと話も弾みました。差し当たり大沢さんの職業分類はマジシャンにしようということで話が盛り上がりました。ひょっとしたら静岡ロータリークラブの東京衛星クラブが発展していくかもしれません。そんな紹介もさせていただきまして、どうぞ7月からいよいよ私の年度が始まっていきますのでいろんな形で皆様のご尽力いただきますようご協力お願いいたします。

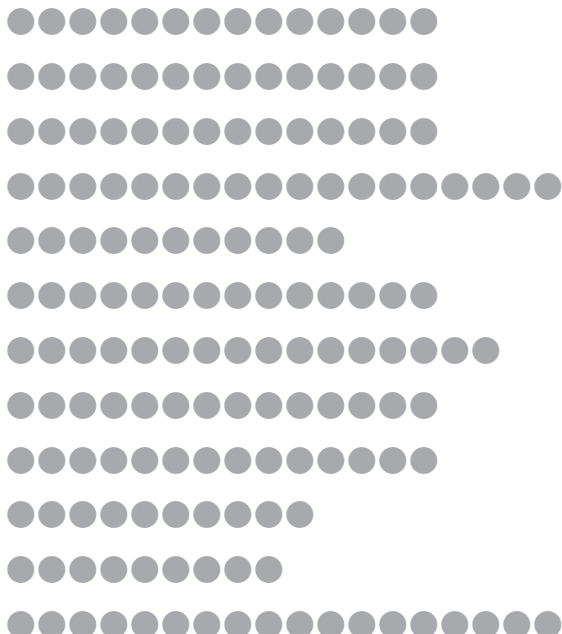
●退 会 会 員●

日本銀行 静岡支店長 野見山 浩平君

●新 会 員 紹 介●



谷口 健一さん
(たにぐち けんいち)



●幹 事 報 告●

ガバナー表彰

30年以上100パーセント出席正会員

牧田 静二君

向坂 達也君

松崎 至宏君

田中 楯夫君

福地 益人君

米山記念奨学会感謝状

平和みらい株式会社

●お め で と う●

【誕生祝い】

●月●●日 新庄 剛和君

●月●●日 加藤 正博君

●月●●日 深澤 一浩君

【結婚記念日】

●月●●日 若松 誠君・敦子君

●月●●日 鈴木 善也君・まゆ子君

●月●●日 平尾 清君・裕美子君

●月●●日 林 亮祐君・涼子君

●ス マ イ ル●

志田 洪顯君

先週の地区大会で直前ガバナー表彰を受けました。静岡RCの全員の御協力のお陰の表彰でした。感謝して、表彰分を米山奨学会に寄附しました。クラブに感謝です。

伴野 隆一郎君

東京での川下り、また引き続いて出席しまし

た。OB会では飲みすぎ呑みすぎ大いにご迷惑おかけしました

谷本 宏太郎君

ポケットに浜松にある平野美術館の蘭字特別展の案内を入れさせていただきました。明治時代にヘリヤ商会がアメリカに輸出した茶箱が最近見つかったということで、会場に展示してあるそうです。このチラシを持っていくと100円割引になります。

谷口 健一君

本日より入会させていただきます。よろしく願いいたします。

塩原 太一郎君

新会員谷口さんの入会をお祝いしてスマイルさせていただきます。皆さんとゴルフや飲み会で交流できたらと思います。

谷本 宏太郎君

新入会員の谷口健一さんを紹介します。

若松 誠君

結婚記念日に素敵なお花をありがとうございました。

荻野 淳君

若松さんを若杉さんでご紹介してしまいました。お詫びしてスマイルさせていただきます。

●出席報告●

例会日	出席対象 会員数	出席 会員数	欠席 会員数	暫定 出席率
5/30	105名	65名 (現地62名 Zoom3名)	40名	62.5%

欠席した方は年度内にメイクアップしましょう！

なお、国際ロータリー理事会の決定事項に則り、それに変更が無い場合は全会員出席扱いとします。

●次年度アワー●

望月会長エレクト

まず皆さん今日は会場に入って驚かれたかと思いますが、僕はいつも講演者の方の話を聞くときに、レイアウト的にどうしても顔を見ずに聞いてしまうのが少し失礼じゃないかとずっと思っていました。来年度は皆さんプレゼンターの顔を見ながらプレゼンを聞くという体制にしたいと思っていますのでご協力お願いします。また、これから例会の価値を考えていこうと思っています。実を言えば、今はYouTubeでもウェビナーでも素晴らしい講演が見られるのですが、ではなぜみんなリアルで集まるのか。リアルで集まる理由というのは、“ライブ感”しかないのです。では、例会でもライブ感を出さないとつまらないのでこれからの例会はぜひライブ感を出していきましょう。リアルで参加しないとつまらないという例会を作っていきたいと思います。私は、まだ入会して●●年ほどしか経っていないですが、地区では青少年交換、財団、委員長も青少年交換委員長や青少年学芸委員長などをやらせていただき、いろんな形で地区をしっかりと叩き込まれております。

そういった意味でも地区の良いところも皆さんと共有したいと考えております。さて、皆さんに質問ですが、皆さんはなぜロータリークラブに入会したのでしょうか？誘われたからというのが大半かと思いますが、是非、1年間を通して皆さんが「これだから入会したんだ」と言えるような形に、そして「なぜロータリークラブの会員で居続けるのか」、これも1年後には「これだから会員で居続けているのだ」という答えを全員が言えるようにしたいのです。そして「ロータリークラブの会員はどんな取り組みをしているのか」、これもみんなが一人ひとり言えるようにしたいのです。これが僕がやりたいことです。ロータリーの価値、面白さ、可能性はなんだろうということを皆で探していきましょう。来年のテーマは『Imagine 静岡ロータリー 次なる飛躍へ』です。ロータリーの価値とは何だろうということですが、皆さんはロータリーの会員資格を知っていますか？ロータリーの使命は「人々に奉仕する」ということです。そしてロータリーの目的は「知り合いを広めることによって奉仕の機会にすること」で、毎週集まって仲良くなり、この仲間の良いことをしようじゃないかというのがロータリーです。ロータリーの会員資格は毎年変わっていますが、今は「奉仕の意欲のある成人によって構成される」となっているため、その意欲がないと困るわけです。さて、私たちの地区は2620地区ということで地区の中での立ち位置を振り返ってみたいと思います。地区は会員数が年々減っています。しかし、静岡ロータリーは減っていません。それだけ魅力があるということです。地区の編成を見てみ

ると人数が少ないところが増えていますが甲府と静岡だけが100人を超えていてこれは地区の中で珍しいことです。100人の規模があるということは静岡にはそれなりのミッションがあり、ロータリークラブを代表するクラブなのです。その誇りを持っていきたいと思います。そして静岡ロータリーに100人のメンバーがいるということとは、100人のネットワーク、スキル、アイデア、個性があるということです。これをみんなで組み合わせていきましょう。そして魅力ある静岡ロータリーを作り、メンバー1人1人のロータリー価値アップを目指していきたいと思います。では、具体的に何をするのか。ロータリーの魅力を皆で共有していきましょう。そして親睦をもっと広めていきましょう。個性やアイデアを持った人が例会に参加していないのはもったいないです。ロータリーの面白さは例会だと思うので、例会が面白くないとロータリーは面白くないのです。来年は、夜間例会や野外例会も増やしていきたいと考えています。そしてリアル例会を面白くするために面白い人を呼ぶようにする、おいしい食事を出すなどの工夫をしていきたいと考えています。2・3月には招待例会を行ったり例会で質疑応答を募集し、参加型の会にしたり、配信方法も変え、リアル感、ライブ感のある例会を組み立てていきたいと思っています。それから各奉仕委員会が奉仕を組み立てる面白さを共有していきましょう。また、IT化も進めていきたいと思っています。ITはインフラです。鉄道ができてから会いたい人に会いやすくなり、交流が増えたように、IT化が進めば会いたい人にもっと会え

るようになるのです。IT化を進めて静岡ロータリーの絆をもっともっと広めていきたいです。2年後には、90年の式典が控えています。素晴らしい式典をみんなの力で作り上げていきましょう。それ以外にも毎月5分ほどのプレゼンをしてもらう、同交会をたくさん作る、例会をビデオに撮って録画してメンバーに面白さを共有する、みんなで楽しみながら奉仕を作り上げることにチャレンジしていくなど様々な取り組みを考えています。そして来年は浅原ガバナーのもと、みんなで地区大会を成功させましょう。静岡ロータリーのホスピタリティを地区前部にお披露目できるよう作り上げていきましょう。来年1年皆さんと楽しいロータリークラブ活動、静岡ロータリーにしていきたいと思しますのでよろしくお願いいたします。



● 報 告 ●

5月20日

志田パストガバナー

藤枝南ロータリークラブにて卓話



世界のロータリー、地域におけるロータリー、クラブからの要望に対してお応えする、素晴らしい卓話でした。

